

株式会社 ジェイテクトIT開発センター秋田

世界シェアNo.1
新時代の技術開発を秋田から



昨年11月、自動車産業振興に重点を置く秋田県の誘致活動により、電動パワーステアリングサプライヤーの世界最大手、株式会社ジェイテクトが100%出資する新たなソフトウェア開発拠点として、秋田市に「ジェイテクトIT開発センター秋田」が設立された。社員のほとんどがAターンやIターン制度を活用した採用で、県内雇用の重要な担い手となっている。

秋田に感じた可能性

「近年、自動運転などに代表される次世代自動車の開発を巡って、自動車や電機、IT業界が、その垣根を超えて人材を奪い合うといった状況になっています。特に自動車業界におけるITエンジニアの不足は深刻で、ジェイテクトでも数百人規模で足りないほど。2016年頃から本社がある愛知県を中心に中途採用を始めましたが思った以上に人が集まらず、会社全体が危機感を感じていました」。

人材確保を有利に進めるため、激戦区である東名阪地域を避けて地方に目を向けたのは自然な流れだったのだろう。時を同じくして、秋田県が県内の自動車産業を盛り上げるべく企業誘致に力を入れたのも功を奏し、ジェイテクトとしては初の秋田県でのグループ会社設立、そして秋田県としては初のトヨタグループ関連部品メーカーの誘致に至った。

「他の地域からもお誘いはありましたが、秋田県は小・中学校の教育水準が非常に高く、さらに県や市町村、民間企業でも

Aターン制度等に力を入れている。我々が求める優秀な中堅技術者を多く採用できる可能性に惹かれました」。

本社で長年、ステアリングの設計やソフトウェア開発に携わり、中国では4年間、現地法人の責任者として駐在。豊富な経験を持つ今井社長が秋田を訪れたのは2017年春のことだった。

「オフィス探しから人材募集。短期間のスピード勝負でしたが、地元愛知でもなかなか獲れない競争力の高い人材を多く採用できました」。

狙い通り、20代・30代を中心にITエンジニアの採用に成功。こうして次代を担う自動車部品向けソフトウェアの開発拠点として「ジェイテクトIT開発センター秋田」がスタートした。

自由なオフィスで新時代の技術開発を

親会社である株式会社ジェイテクトは、ステアリング、駆動系部品、ベアリング(軸受)、工作機械の4つの事業を柱としたトヨタグループの中核企業である。このうち、ジェイテクトIT開発センター秋田が担う主な業務は、ステアリング事業における

電動パワーステアリング用組み込みソフトウェアの開発。真新しいオフィスでは20代から50代まで23名が働く。

「我々の業務は新技術に対応するための新しいシステムの開発。柔軟な思考で集中できる環境が必要です。本社では事務机が列をなして並び、いわゆる昔ながらの“オフィス”ですが、当社では働き方改革の一環としてデスク周りなどを思い切った環境にしました」。

社員が各々のパフォーマンスを100%発揮できるよう、今井社長はフリーアドレス制を採用。特定の自席を持たず、自由に選べるオフィススタイルは、秋田ではまだ珍しい仕組みだが、社内全体のコミュニケーションの流動性や活性化を図れるだけではなく、プロジェクトごとのチーム編成も容易となりメリットは多い。

「私以外の全員が秋田出身や秋田に縁のある人たち。首都圏で片道1時間以上かけて通勤していたのがこちらでは徒歩15分になったとか、時間や金銭面はもとより気持ちの面でも余裕ができて日常生活も充実しているようです。中には入社してすぐにマイホームを購入した社員までいますよ」。

本格的に業務が始まってから約半年。異業種から転職してきた社員もいるが、エンジニアとしての経験や勤どころには相通ずるものがあり、さらに本社で一定期間の研修があるため、問題なく業務に順応できている。プロジェクトは本社と合同で進めることも多いが、定例のWEB会議や出張等で必要なコミュニケーションを確保・補強することで、秋田と愛知の距離感はそのほど障害になっていない。

「軌道に乗るまでもう少し時間がかかるものと思っていましたが、来てくれた社員が皆さん優秀で、期待以上の働きができています。順調な滑り出しに正直私も驚いています」。

秋田の人材を核に世界と勝負する

設立をきっかけに初めて秋田を訪れ、1年弱を過ごした今井社長は秋田県民を“静かにポジティブ”と評す。

「秋田の皆さんは真面目で素直。潜在的に優秀な人材が多いのは、全国でも名高い幼少時の教育の良さでしょうか。仕事への姿勢を見ている内に秘めた責任感の強さを感じます」。

今後、秋田の地で目指すのは、ステアリングのソフトウェア開発会社としての自立。ゆくゆくはジェイテクトの他の事業本部とも連携し、グループ内の仕事を増やしていく考えだ。

「秋田県では毎年、優秀な人材が県外に出て行っている。外で経験を積むのはすごく良いことだと思うので、受け皿をもっと増やして、優秀な人材が県内で活躍できる還流ルートを作りたい。やがてはさらに多くの社員を迎え入れ、秋田で開発した技術で世界を相手に勝負していきたいですね」。

大企業のDNAを有する若き会社が秋田にもたらす新しい波。そして目論む、秋田の人材を核とした世界への挑戦。常に変革と革新が求められる自動車業界において、同社は第一歩を力強く、最先端へと踏み出す。



1 ジェイテクトは電動パワーステアリングの世界シェアNo.1 実に世界の20%のクルマに搭載されていることになる
2 会議で使用されているデスク。よく見ると秋田県の地図を象っている
3 フリーアドレス制を採用した社内。社員は毎日好きな場所で仕事を行う
表紙 今井社長と若手社員。明るく開放的なオフィスでは日々最先端のソフトウェア開発が行われている。

株式会社ジェイテクト IT開発センター秋田

〒010-0001
秋田県秋田市中通四丁目2番7号
日本生命秋田中央通ビル3F
TEL 018-827-6767
<https://www.jtekt-ita.com>

- 設立/2017年9月
- 資本金/5,000万円
- 従業員数/23名
- 営業品目/電子制御機器のソフトウェア及びハードウェアの開発、設計、評価及び製造販売に関する事業

代表取締役
今井 深見
いまい しみみ